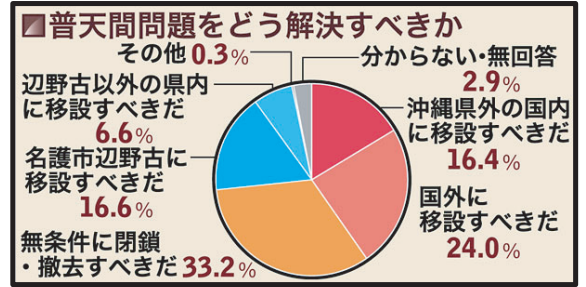


ゆるせない！

沖縄への米軍新基地建設 今秋(知事選前)の着工ねらう!?

安倍政権は、新たな巨大米軍基地を名護市辺野古に建設しようとしています。

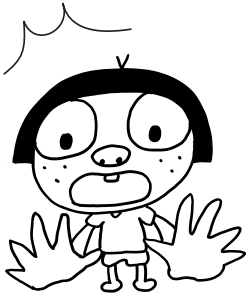
基地建設に沖縄県民の7割以上が反対の意思を示し、今年1月の名護市長選挙では、基地建設に反対する稲嶺進市長が圧勝しました。にもかかわらず、安倍政権は市長選挙の2日後に、基地建設のための手続きを開始。夏には海底を掘削してボーリング調査を行い、11月予定の県知事選挙前にも工事を強行しようとしています。



琉球新報社2014年5月5日より

知事の許可も同意なし

これは、県知事選挙前に基地建設の既成事実をつくってしまうという、卑劣なたくらみです。そもそも基地建設の前提となった仲井真沖縄県知事の海の埋立許可も県民の同意は得られておらず、世論調査では8割の県民が反対しています。



これでは海が死んでしまう！

基地建設のために、10トントラック350万台分もの土砂で海を埋め立てる計画です。県が自然保護ランク1に指定し、国際保護動物ジュゴンも生息し世界中の環境保護団体が注目している豊かな海は、完全に破壊されてしまいます。

日本「復帰」から42年

辺野古の新基地は普天間基地(宜野湾市)の代替施設ですが、普天間基地は世界中に軍事介入し戦争を引き起こす「殴りこみ部隊」=米海兵隊の輸送機オスプレイの拠点であり、日本の防衛とは無関係です。海外出撃の一大拠点基地として、1兆円もの税金を投入して大増強する計画です。

5月15日は、戦後米軍に占領された沖縄が日本に施政権を取り戻した1972年5月15日から42年目です。しかし今も沖縄本島の2割は米軍基地です。基地の縮小・撤去、基地のない憲法の輝く沖縄・日本は県民の願いです。ともに声をあげましょう。



ストップの声 全国から

日本平和委員会

2014年5月発行
一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです
<http://j-peace.org/>
東京都港区芝1-4-9平和会館4階
TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277